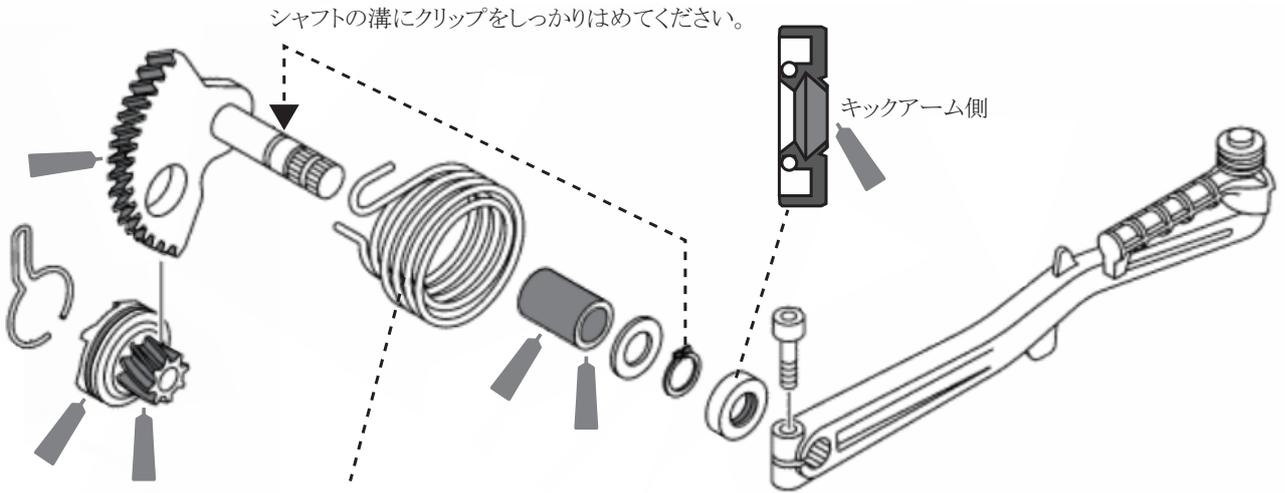
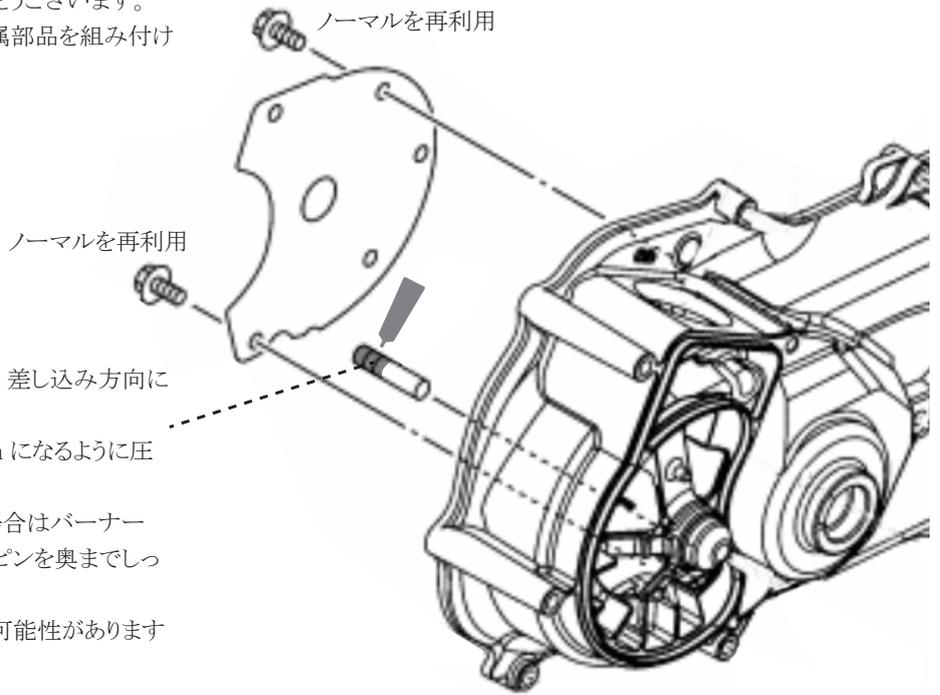


この度はトリシティ本舗でのお買い上げありがとうございます。
簡易ではありますが、下記を参考にキット付属部品を組み付けてください。



ピンをカバーに圧入します。
ピンの溝はスライドギアのグリスだまりですので、差し込み方向にご注意ください。
ピンの全長は約 35mm で、飛び出し量が 20mm になるように圧入します。
油圧プレスでの圧入が好ましいですが、無い場合はバーナーやヒートガンでカバーを熱して（膨張させる）、ピンを奥までしっかり叩き込んでください。
挿入量が不足するとクランクシャフトに接触する可能性がありますのでご注意ください。



スプリングの組み付け方は色々な方法があるようです。下記はあくまで参考という事をお願いいたします。
ワイヤー（針金）で直径 10cm ほどの輪っかを作り、それをスプリングに引っ掛け、スプリングフックでワイヤーを引っ張りながらキックギアのシャフトを差し込んでいきます。
この方法でスプリングをうまく所定の位置に引っかけることができた場合、たいていスプリングが偏った状態になりますので、マイナスドライバーなどでスプリングを整えながら、キックギアのシャフトをしっかりと最後まで押し込みます。

【平成 29 年 12 月追記】

当追記以前は新車時よりクランクシャフト側にワンウェイクラッチが付いていたためにカバー側にキックキットを組み込むだけでキックを使用出来ましたが、平成 29 年 11 月 8 日開始のサービスキャンペーンでプライマリーフィクストシープ固定用ナットとワッシャーの交換及びワンウェイクラッチを取り外すため、サービスキャンペーン施工車及びそれ以降の新車は付属のワンウェイクラッチキット（ワンウェイクラッチ、コンカルスプリングワッシャー、プライマリーフィクストシープナットの 3 点）を取り付ける必要があります。

【サービスキャンペーン対象車】

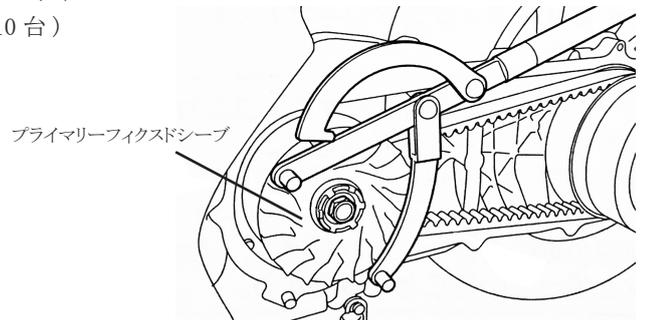
ABS 無し SE82J-001001 ～ SE82J-026360(初期～平成 28 年 6 月 10 日の 9471 台)

ABS 付き SE82J-015001 ～ SE82J-046640(初期～平成 28 年 8 月 3 日の 1110 台)

【取り外す】



【取り付ける】



本製品は同型エンジンのキック付きモデルの純正部品を利用しています。
付属の部品は全て平成 29 年 12 月以降に仕入れた純正部品です。